

# 学習の心がまえ

## 1 すべてのスタートは「やる気」から

わかる喜び、学ぶ楽しさを感じ、意欲を持って取り組みましょう。



## 2 授業は生徒と先生、みんなで作るもの

授業の主役は生徒です。「教えてもらう」ではなく、「自ら学ぶ」姿勢で臨みましょう。

### <中学校の授業>

- ・全9教科 教科担任制
- ・50分授業
- ・1週間の授業時数 29時間 →月、火、木、金 6時間授業  
水 5時間授業

### <授業の臨み方>

- ① 準備物などの忘れ物をしない。
- ② チャイム2分前には準備を済ませ着席する。
- ③ 自分の考えを発表する。
- ④ 自分と他人の考えの違いを比べながら、さらに自分の考えを深める。



## 3 わからないことを放置しておかない

わからないところは、友達や先生に質問しましょう。



成績が伸びる人は、よく聴き、よく読み、よく考え、そして、よく尋ねる

## 4 家庭学習の習慣を身につける

家でじっくりと一人で課題に向き合うことも大切です。

まずは、家庭学習の習慣をしっかりと身につけましょう。

### <家庭学習のポイント>

- ① 「学年+1」時間を目安に学習時間を確保する。
- ② 宿題は最低限のこと。100%提出が当たり前。
- ③ 反復練習（基礎基本の定着）をする。
- ④ 「〇〇しながら」の勉強はしない。



## 5 テストを上手に活用する

### (1) テストの種類

種類	目的
単元テスト	単元ごとに基礎基本の定着度をチェック
定期テスト	学期末に基本から応用までの定着度をチェック
確認テスト	総合的な学力・活用力をチェック(7,11,2月)



※1年の4月に新入生テストを予定しています。(範囲は小学校の学習内容全て)

※テストでは、各自の点数だけでなく、学年の平均や順位も出されます。

### (2) テスト期間中における家庭学習の取り組み方

- ①学習の計画を立てる。(休日の時間を有効に使う。)
- ②ただ丸暗記するだけでなく、身に付けた内容をいかに使えるかが大切だということを意識して学習する。
- ③テレビやゲーム、ネット利用等は我慢し、テスト勉強に全力で取り組む。



### (3) テストの受け方

- ①テスト開始前は心を落ち着かせ、自分の最高の状態で受けられるようにする。
- ②時間いっぱい集中して全力で解く。
- ③後日、テストが返ってきたら、間違えた問題を必ず復習する。

中学校では、卒業時に進路を決定しなければなりません。そのためには、3年間で「将来の夢をもつ」「興味や関心があることを見つける」「自分の適性を知る」「学力が身につけている」ことが大切です。小学校の時に勉強が苦手だった人も、この「学習の心がまえ」に書かれていることを意識して、一緒にがんばっていきましょう。

